



アルミトップケース 組付・取扱説明書

適応機種
XT1200Z

はじめに

工数：0.2h

お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

補修部品

品名	部品番号	備考
1キーセット	Q9K-YSK-001-820	キー2枚 / シリンダー1個のセット
3キーセット	Q9K-YSK-001-821	キー2枚 / シリンダー3個のセット

組付方法

警告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

要点

取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

■ キャリアカバーの取り外し

1. トップケースを装着する場合は、スタンダード車のキャリアカバーを取り外す必要があります。キャリアカバーを固定しているボルト3本を外し、キャリアカバーを取り外します。（図1）
2. キャリアカバーを固定していたボルト④をキャリアに組み付けます。（図2）

図1

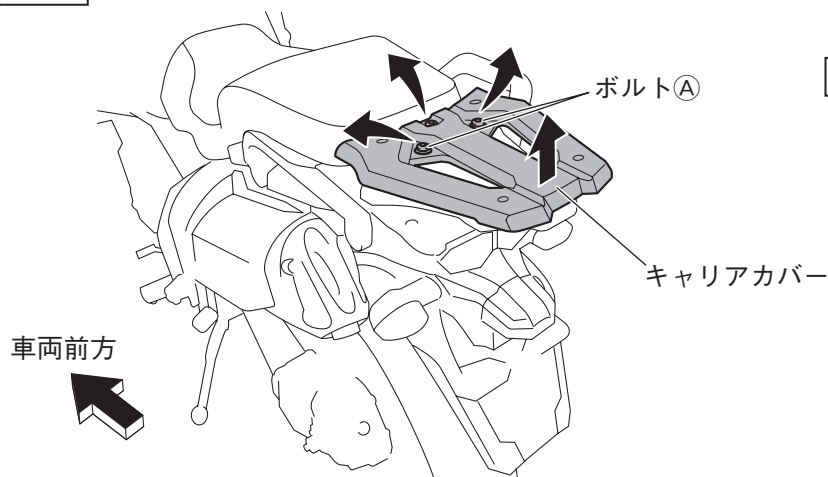
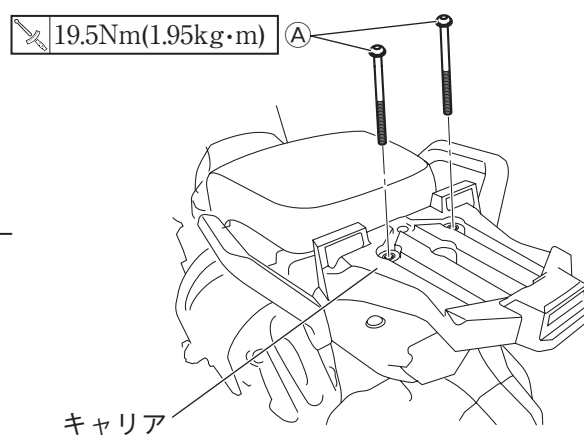
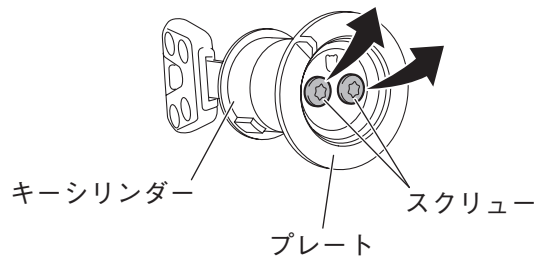


図2



■ キーシリンダーの組み付け

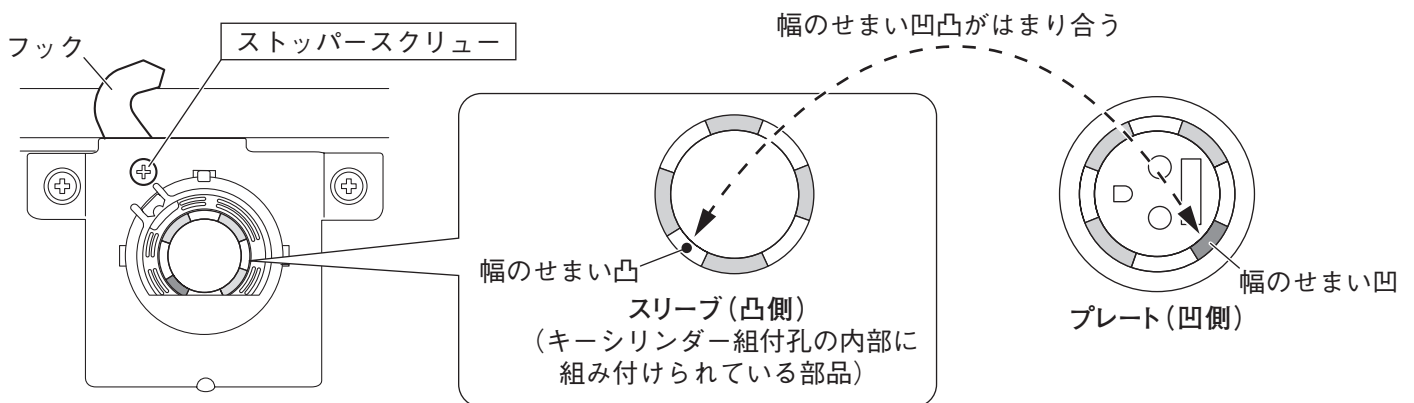
1. 車両付属（または補修部品）のキーシリンダーとプレートを固定しているスクリューを取り外します。
2. トップケースを開け、キーシリンダー組付部のキャップを取り外します。



3. トップケースにキーシリンダーを組み付けます。組み付ける前にキーシリンダーの構造を理解してください。

注意

フックを固定しているストッパースクリューは、キーシリンダーを組み付け終わるまで外さないでください。キーシリンダーを組み付ける前にストッパースクリューを外すと、ふたが閉まったときに開けられなくなります。



※スリーブとプレートの結合部は凹凸形状になっており、幅のせまい凹凸が1箇所ずつあるため、はまり合う位置は1箇所のみです。

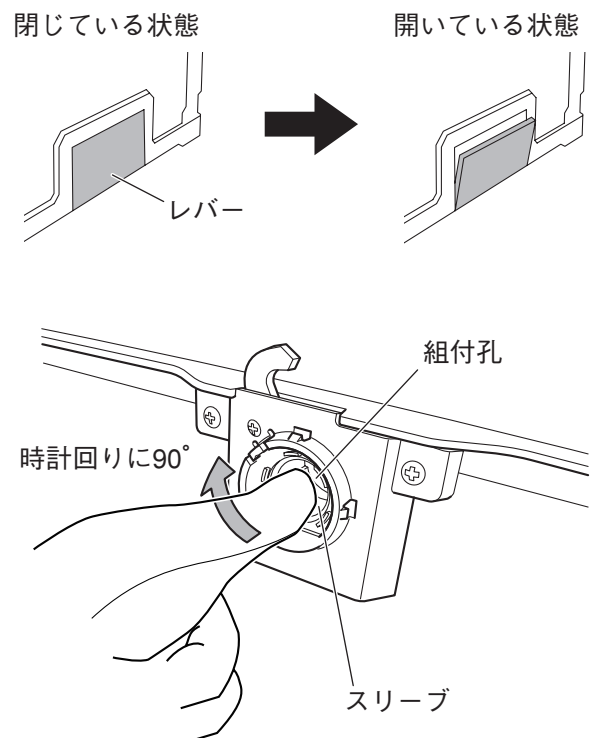
4. ⚠ 警告

けが防止のため、作業する前に滑り止めが付いた手袋を着用してください。

トップケース下部のレバーの状態を確認してください。レバーが閉じている場合と開いている場合では組付方法が異なるため、ここでは強制的にレバーを開け、開いている状態から作業を行ないます。

レバーを開けるときは、キーシリンダー組付孔にトップケース内側から指を入れ、スリーブを下に押さえ付けながら時計回り方向に回します。

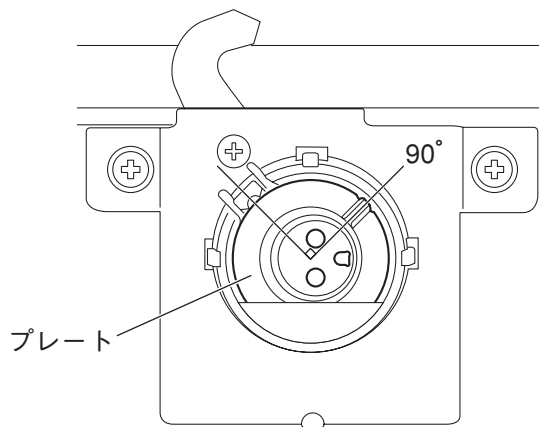
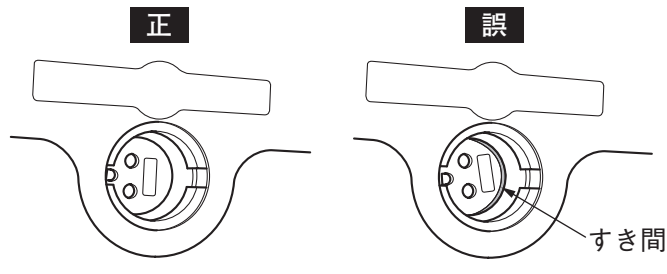
90°程度回すと「カチッ」と音がしてレバーが開きます。



5. トップケース内側からプレートを組み付孔に入れ、スリーブの凹凸形状とはめ合わせます。(右図参照)
はめ合わせたらプレートが落ちないように押さえてください。

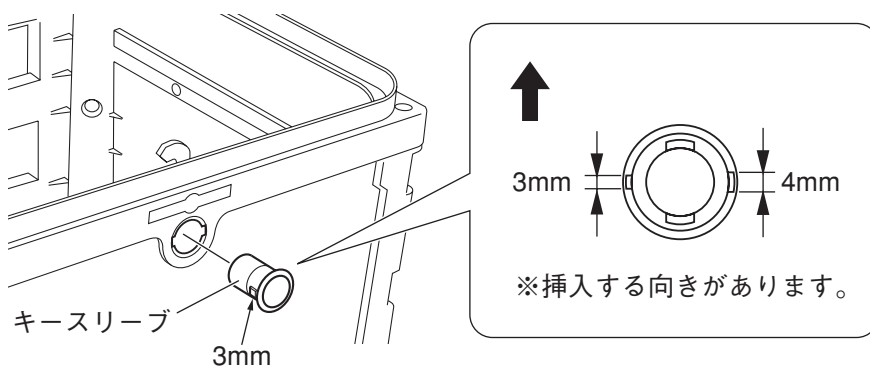
要 点

トップケース外側から組付孔を見たとき、プレートとスリーブの間にすき間がある場合は位置が合っていません。すき間がなくなる位置までプレートを少しずつ回して、凹凸を合わせてください。



※上図はトップケース下部のレバーが開いている状態の図です。

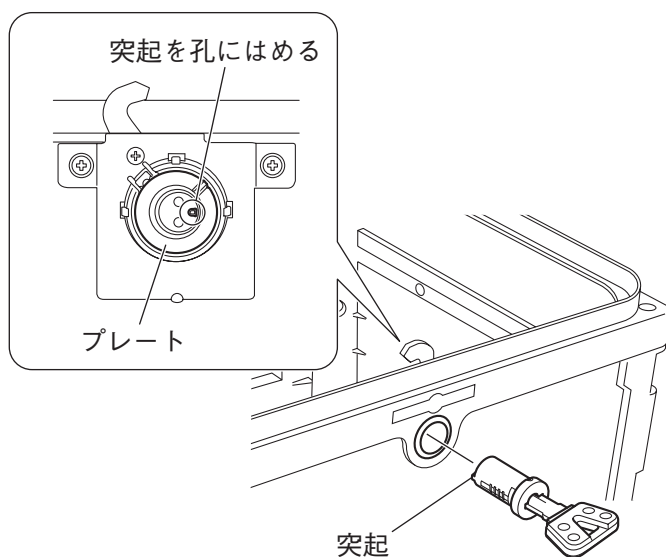
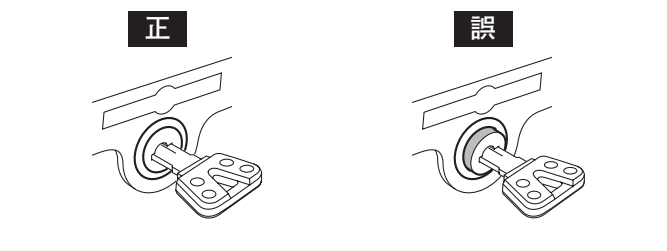
6. キースリーブを組み付孔に挿入します。



7. キーシリンダー先端にある突起の位置を確認し、キースリーブに挿入します。突起がプレートの孔にはまっていることを確認してください。

要 点

キーシリンダーとキースリーブの面が平らにならない場合は、突起が孔にはまっていません。平らになる位置までキーシリンダーを押しながら、少しずつ回してください。

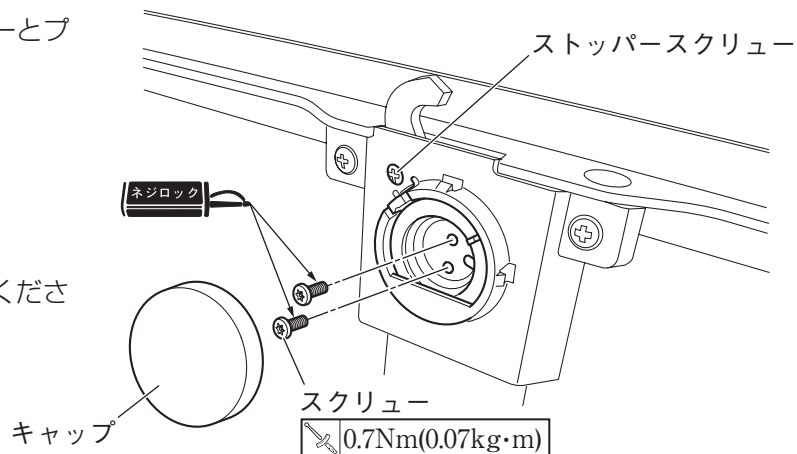


8. スクリューにネジロックを塗布し、キーシリンダーとプレートをスクリューで固定します。

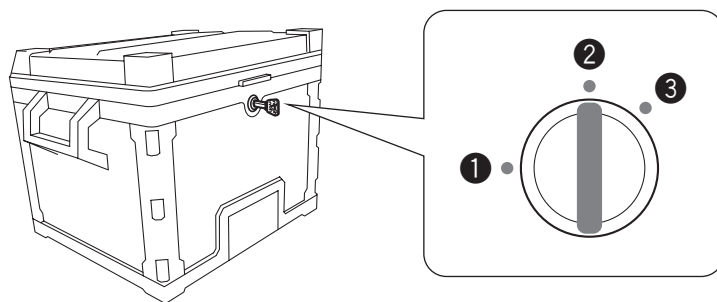
9. ストッパースクリーンを取り外します。

10. キーシリンダー組付部にキャップを組み付けます。

11. 4ページを参考に、キーロックの動作確認をしてください。



■ キーの操作方法



①レバー操作位置

トップケースを脱着するときなど、レバーを操作する位置です

②ロック位置

キーを抜き差しするときの位置です。この位置でレバーとふたがロックされます。キーはこの位置でしか抜けません。

③ロック解除位置

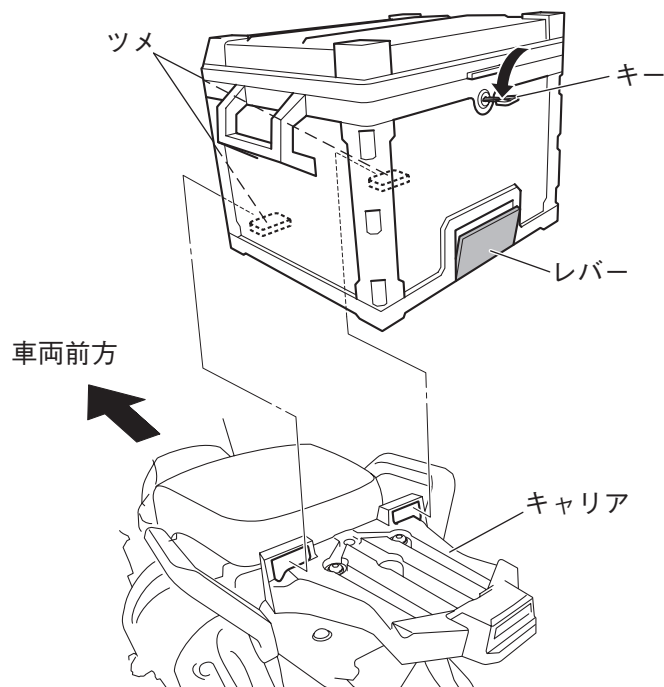
ふたを開けるときの位置です。

注意

ふたを閉じるときは、ふたを必ず下に押さえ付けながら、キーをロック解除位置③からロック位置②に回してください。ふたを押さえ付けず無理にキーを回すと、キーが破損する場合があります。

■ 車両への組み付け/取り外し

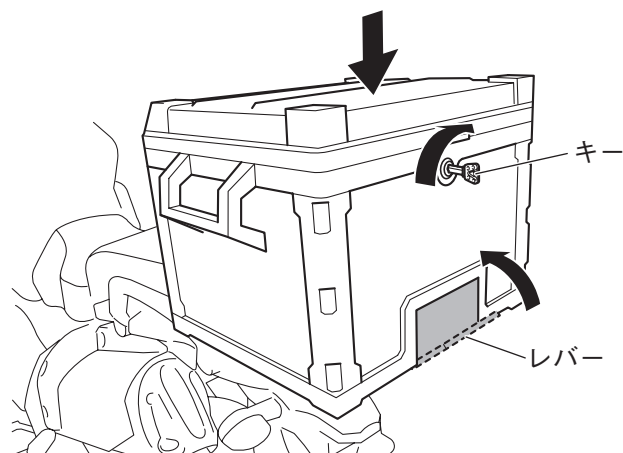
1. キーを差し込み、レバー操作位置①まで回します。レバーが開いたことを確認します。
2. トップケースのツメをキャリアの穴にはめ込みます。



3. トップケースを下に押さえ付けながら、レバーを閉じます。
4. レバーを押さえ付けながらキーをロック位置②まで回します。

注意

キーを無理に回さないでください。キー及びシリンダーが破損する恐れがあります。



※ トップケースの取り外しは、組み付けの逆の手順で行なってください。

取扱上のご注意


⚠ 警告

- 組付後と走行前に、各組付部に緩みがないか確認してください。走行中に部品が外れると思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 走行前に、レバーが閉じ、トップケースが固定されていることを確認してください。走行中にケースが外れると思わぬ事故につながる恐れがあります。
- トップケースの最大積載量は5kgです。最大積載量を超えて荷物を積まないでください。過積載は転倒などの事故につながります。
- 左右にバランスよく荷物を載せてください。かたよった積み方は転倒などの事故につながります。

注意

- 角が鋭い重量物を収納するときは、パッキン等に包んでください。内装が破損する恐れがあります。
- 製品保護のため、トップケースを保管するときは乾拭き・陰干しをしてから湿度・温度が低く風通しのよい場所に保管してください。
- 高圧洗浄機でトップケースを洗うときは、ケースから50cm以上離してください。ケースが破損したり、収納物が濡れてしまう恐れがあります。
- 定期的にキーシリンダー内に潤滑剤を塗布してください。動きが悪い状態で使用すると、キーが曲がったりシリンダーが破損したりする恐れがあります。
- キーシリンダー専用の潤滑剤以外は使用しないでください。オイル系の潤滑剤を使用すると、ほこりやゴミが付着し、キーが回らなくなる恐れがあります。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア  **0570-050814**
オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:30
○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187